

第1回 洋光（大）会議 開催報告

1 「洋光（大）会議」の概要

洋光台次世代まちづくりの会では、若者が自由に意見を言える「洋光（大）会議」を開催したいという次世代（高校生）メンバーの意見を受け、開催に向けて平成28年夏頃から準備を始めました。

平成29年1月からラブリー洋光台（洋光台に関する情報を発信しているホームページ）に掲載、周辺の学校にお知らせ、学校や各自治会掲示板等へのポスター掲示等により周知しました。周知と同時に、「**若者が住みやすい・住みたいと感じる洋光台にするために足りないもの、あったらいいなと思うもの**」についてツイッターやアンケートで広く意見を募り（約200件の書き込みがありました。）、当日は事前に出された意見をもとに議論しました。

当日の議論をまとめた次世代まちづくりの会の企画書が、後日次世代（今回の議論に参加した若者たち）から大人（洋光台まちづくり協議会）に提出される予定です。



次世代が作成したポスター

2 当日の流れ

日時：平成29年3月4日（土）15時から17時まで

場所：中央団地集会所

参加者：次世代 11名（内訳：大学生3名、高校生3名、中学生4名、小学生1名）

傍聴人 16名

主催：洋光台次世代まちづくりの会

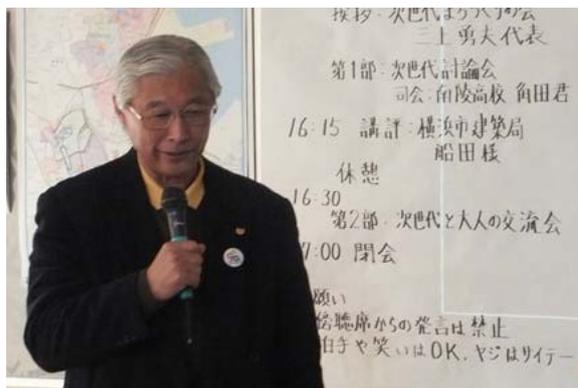
【第1部】 次世代討論会（15時から16時15分まで）

発言は次世代のみ。大人は一切発言不可。

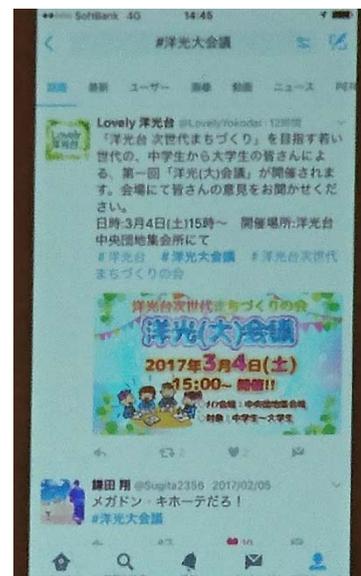
次世代だけで自由に討論しました。

【第2部】 次世代と大人の交流会（16時30分から17時まで）

結c a f éさんに準備していただいた軽食を楽しみながら、第1部での議論を踏まえ、次世代と大人たちがざっくばらんに語り合いました。



三上会長 開会の御挨拶



周知・意見募集のために活用したツイッターの画面

3 会議で出た様々な意見

- 洋光台は親子連れと高齢者が多い。若者は洋光台で楽しみたくても何もないので、電車で外の街（港南台や上大岡、横浜等）に出かけている。
- 洋光台には公園がたくさんあるが、その多くがボールの使用禁止だったり、雑草が伸び放題で思い切り遊べない。
- 駐輪場はその大半が「バイク用」で空きが少なく自転車の一時利用はなかなかできない。また、屋根がないのでとめにくい。港南台の駐輪場のよう整備したほうがいい。
- マクドナルドが撤退してから、若者がたまる場所がなくなってしまった。
- 学校帰りに気軽にぶらっと立ち寄れる場所がほしい。
- 2年前にCCラボで実施されていた「帰宅部室」はそれぞれが自由に活動でき、そこに集まった色々な世代の人と交流できるとても居心地のいい場所だった。またぜひ参加したい。



洋光（大）会議の発案者の角田さん（右）と次世代初出席の南陵高校3年生



第1部 次世代だけの討論会は非常に盛り上がりました。

- 若者が自由に集える場所が駅の周辺にあって、勉強のスペース、遊びのスペースなどやりたい事ごとにエリア分けされているといい。
- 洋光台といえば団地の街というイメージが強い。団地の空き住戸を活用して宿泊できるようにしてはどうか。
- シン・ゴジラが日本アカデミー賞を受賞したので、聖地としてアピールしてはどうか。
- 若者の意見をダイレクトに発信できる場があるといいのではないかと。たとえば地元ラジオ局の「FM洋光台」があれば面白いと思う。

- 「大学生など」は、バイトの後に夜遅く帰ることもあるが、洋光台には遅い時間に買い物をできる場所がほとんどない。夜遅くても惣菜等が買えるコンビニやスーパーが駅前にできるとはやるのではないかと。



第2部 次世代と大人の意見交換会

普段はあまり接点がない若者と大人が、和気あいあいと歓談しました。



意見交換会は結c a f éさんの軽食とともに